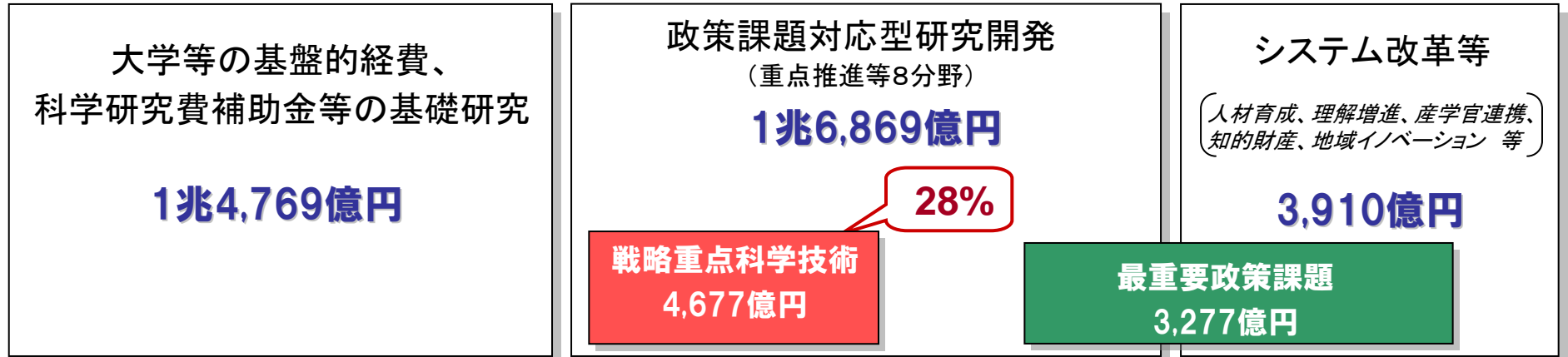


# 平成 2 1 年度科学技術関係予算案 の概要について

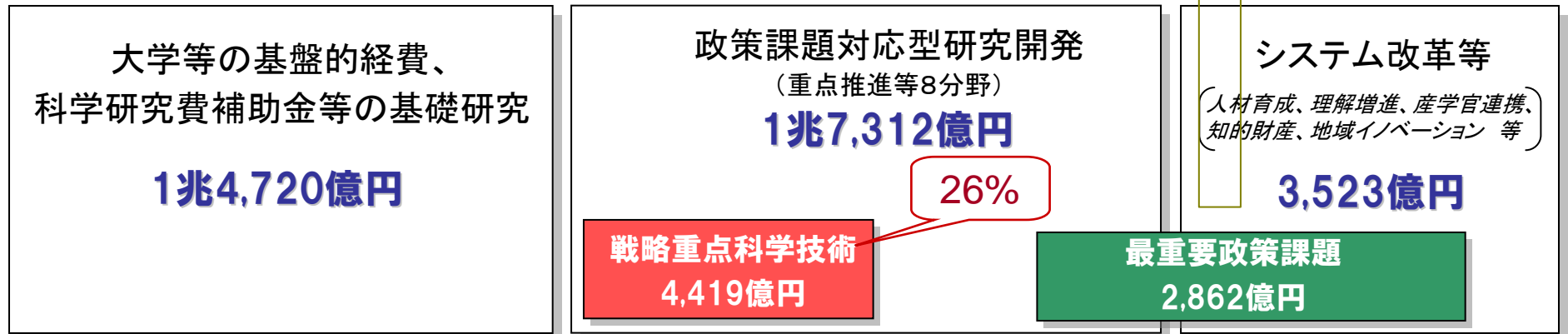
平成21年2月20日

# 平成21年度科学技術関係予算における重点化の概略

21年度:3兆5,548億円



20年度:3兆5,555億円



※各府省から提出されたデータに基づき内閣府が集計、社会資本整備特別会計(道路整備勘定)については除いてとりまとめたもの  
※競争的資金、独立行政法人運営費交付金等については、過去の配分実績または20年度配分見込みを基に按分しており、今後変更されることがある

戦略重点科学技術: 第三期科学技術基本計画中の5年間に重点投資する対象として選定したもの  
最重要政策課題: 革新的技術、環境エネルギー技術、科学技術外交、科学技術による地域活性化、社会還元加速プロジェクト(平成20年6月19日本会議決定)

# 重点化の推進の状況

最重要政策課題全体の予算額は15%増(平成20年度比、重複除く)

○革新的技術(23技術) 29%増(523億円←405億円)

<具体例> ○臨床応用基盤研究(医療技術実用化総合研究)の一部(厚労省)(62億円の内数)  
○フットニックネットワーク技術に関する研究開発(総務省)(36億円)

○環境エネルギー技術 16%増(1,640億円←1,408億円)

<具体例> ○地球温暖化対策技術開発事業の一部(環境省)(38億円の内数)  
○革新型蓄電池先端科学基礎研究事業(経産省)(30億円)

○科学技術外交 4%増(467億円←450億円)

<具体例> ○地球規模課題対応国際科学技術協力(外務省、文科省)(44億円)  
○海外特別研究員事業(文科省)(16億円)

○科学技術による地域活性化 11%増(693億円←622億円)

<具体例> ○地域イノベーション創出総合支援事業(文科省)(116億円)  
○沖縄科学技術大学院大学(仮称)構想の推進(内閣府)(112億円)

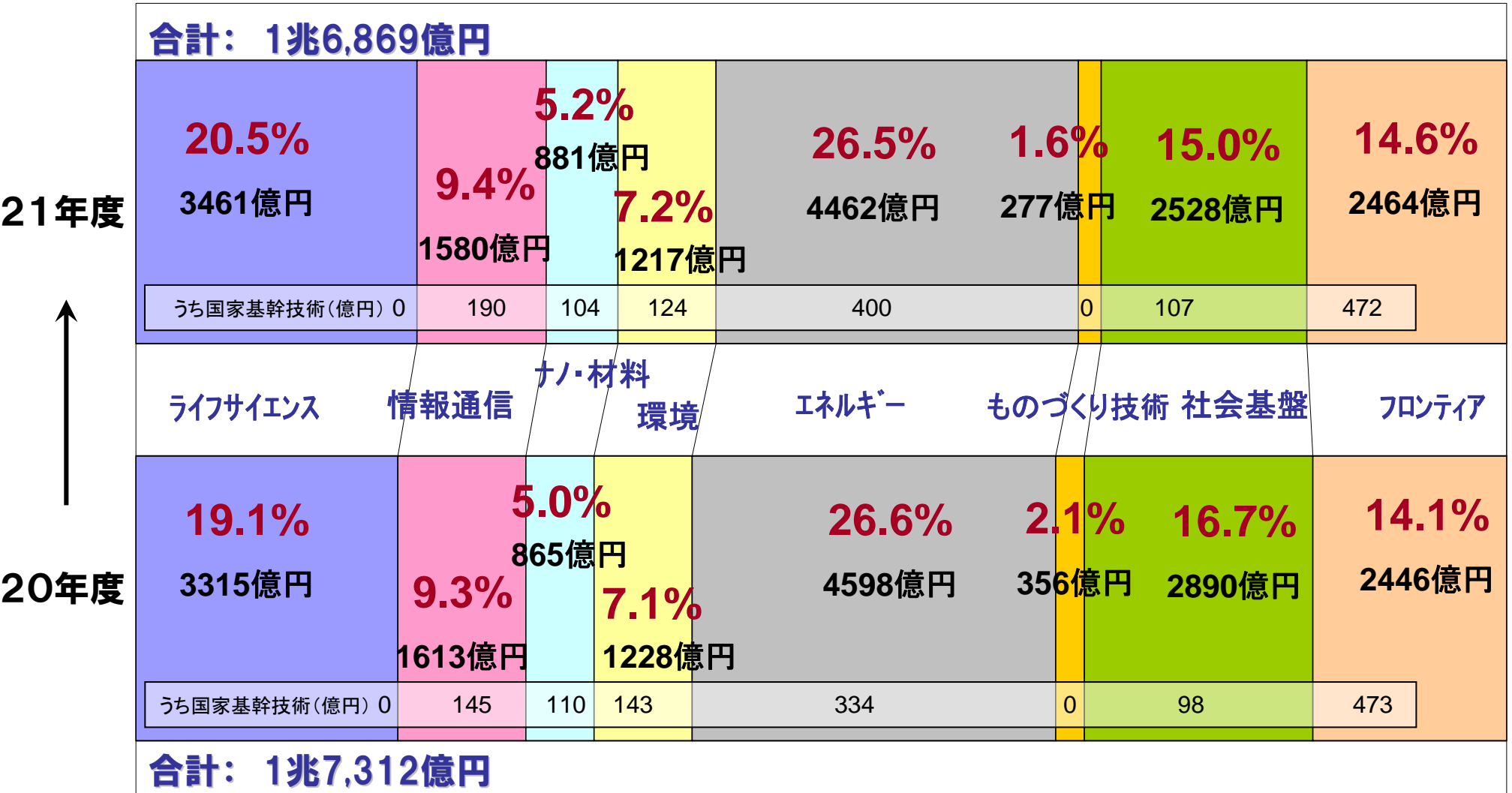
○社会還元加速プロジェクト 17%増(195億円←166億円)

<具体例> ○再生医療の実現化プロジェクト(文科省)(27億円)  
○地域活性化のためのバイオマス利用技術の開発(農水省)(14億円)

注) 優先度判定等対象施策を基本として集計、金額は平成21年度予算案と平成20年度予算額の比較

◇革新的技術推進費の新設(科学技術振興調整費の一部)	60億円
◇大挑戦研究枠の新設(科学研究費補助金等に設定)	161億円
◇健康研究の府省一体的な推進	121億円

# 政策課題対応型研究開発(8分野)の割合

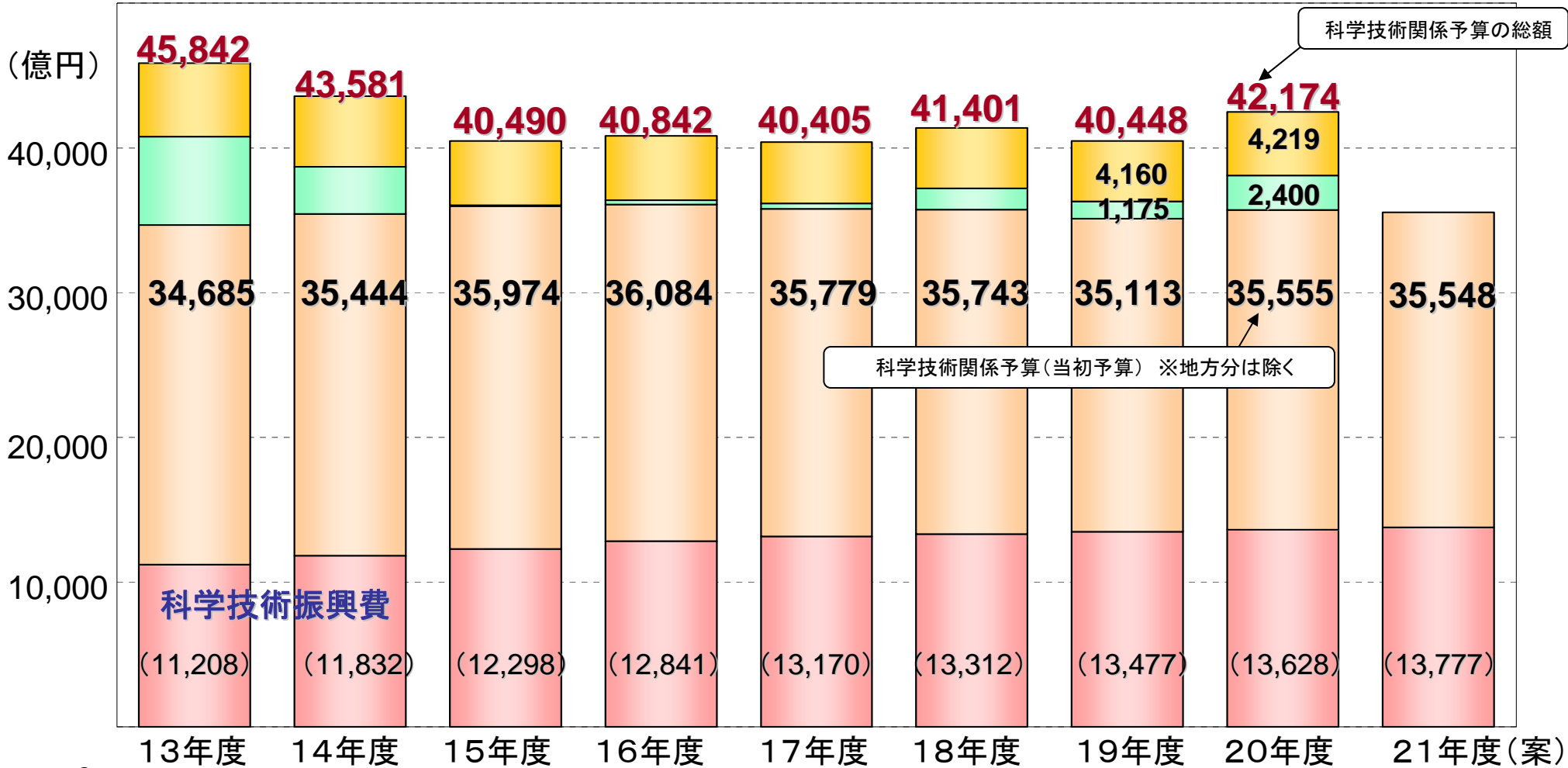


※各府省から提出されたデータに基づき内閣府が集計、社会資本整備特別会計(道路整備勘定)については除いてとりまとめたもの

※競争的資金、独立行政法人運営費交付金等については、過去の配分実績または20年度配分見込みを基に按分しており、今後変更されることがある

# 科学技術関係予算の推移

当初予算
  うち科学技術振興費
  補正予算
  地方公共団体分



**第1期(8~12年度)**  
 基本計画での投資規模: 17兆円  
 実際の予算額: 17.6兆円

**第2期(13~17年度)**  
 基本計画での投資規模: 24兆円  
 実際の予算額: 21.1兆円

**第3期(18~22年度)**  
 基本計画での投資規模: 25兆円

H20、H21予算については、社会資本整備特別会計(道路整備勘定)を除いて暫定的に集計